

新基準対応版を特別価格でご案内

斜面の安定計算 堤体の安定計算

Ver. 6.2

Ver. 4.1

期間限定

土地改良事業設計指針「ため池整備」改定に伴うキャンペーンのご案内

システム概要

斜面の安定計算

斜面の安定計算、液状化の計算を行うプログラムです。最小安全率及び必要抑止力の算出、逆算法では所定の安全率に対する土質定数(c-φ)を計算します。抵抗率FLを算出し液状化の判定を行います。

堤体の安定計算

堤体の円弧すべりによる安定計算を行うプログラムです。抵抗率FLを算出し液状化の判定を行います。浸潤線の計算を行うことができます。ニューマーク法によるすべり土塊の剛体変形量(滑動変位量)を求めることができます。

基準改定概要

土地改良事業設計指針「ため池整備」 / 農業土木学会 / 平成27年5月

安定計算にて「地震時」の表記を「レベル1地震時」に変更しました

液状化の検討にて以下の改定に対応しました

- レベル2地震動の場合、設計水平震度 K_{hg} を「基礎地盤」と「堤体地盤」に分けて設定することができます。
- 「基礎地盤」の K_{hg} の計算方法を「道路橋示方書」又は「軟弱地盤対策工」より選択できます。
- 「堤体地盤」の K_{hg} を、照査用下限加速度応答スペクトル S_a (gal) より求め、 S_a (gal) を自動計算できます。
- 液状化指数「PL 値」の計算機能を追加しました。

「塑性すべり解析」手法について

重要度区分 AA 種のとときレベル2地震時動に対する耐震設計法は、「塑性すべり解析」(又は「動的応答解析」)を用いることが必要です。

斜面の安定計算

オプションプログラム「ニューマーク法による円弧すべりの計算」をご用意

堤体の安定計算

「ニューマーク法による円弧すべりの計算」を標準装備

● 新商品の出荷は12月末頃を予定しております

お申し込み時
12月末頃

▶「斜面の安定計算 Ver.6.1」「堤体の安定計算 Ver.4」を出荷
▶「斜面の安定計算 Ver.6.2」「堤体の安定計算 Ver.4.1」を出荷 (無償)

お申込書

★ H27年12月25日までの限定価格★

株式会社総合システム

検索

※価格は全て税抜き表示です

お申込	商品名	価格	特別価格
	斜面の安定計算Ver6.2・ニューマーク法による円弧すべりの計算 ・対策工オプション・圧密沈下の設計計算 (新規)	470,000円	235,000円
	堤体の安定計算Ver4.1 (新規)	180,000円	90,000円
御社名			
ご住所			
部署	ご担当者	印	※
電話	FAX		
e-mail			